



野田市議会議員

金子ひろみ

子ども大好き!

私は、幼稚園教諭や学童保育の指導員の経験を生かし、これからもがんばります。



日本共産党

子育てのことなら ひろみさん!!

これまでも地域のみなさんといっしょに

子育ての悩み相談や
子ども一時預かり制度を実現

8年前に議会に送り出していただいて以来、毎議会、お母さんたちの声を届け、産休明け保育や子育ての悩みの相談システム、一時的に子どもを預かってくれるサポートを前進させることができました。

岩木小学校横、岩名中学校前に
信号機を設置

住民の願いを議会でもねばり強くとりあげ、地域のみなさんの署名運動で、とうとう信号機設置を実現しました。そのほかにも、子どもたちの小さなつばやきを大事にして、通学路の安全対策をすすめました。

幼稚園教諭、 学童保育指導員として

短大保育科卒業後、私立幼稚園教諭、野田市の学童保育指導員を経験。いつも「子どもの幸せが一番」です。

地元のお母さんたちと 子育ての苦楽をともにして

みずからの子育ても、地域のお母さんたちと助け合いながら。いつしか「子育ての相談ならひろみさん」と言われるようになりました。

6歳までの入院医療費無料化が実現!! 今度は通院も無料に

この8月から、これまで3歳までだった、入院医療費の助成（一日200円の手数料だけ）が6歳までに拡大。住民のみなさんの運動と日本共産党のガンバリが実りました。今度は通院まで完全無料にさせましょう。



「民間委託で大丈夫なのかしら」の声に応え
学童保育を守り充実させます

野田市は突然、野田・柳沢・南部の3学童保育を民間委託の方向に。子どもたちに慕われている指導員も全員クビ。これで節約できるのは清水公園のトンネル道路1メートル分（400万円）だけです。市直営を守り、もっと充実させましょう。



同じ女性議員でも

市長いいなりに、学童保育の民間委託に賛成し、乳幼児の医療費助成の拡充に反対してきた自民・保守、公明の女性議員には、子育ての願いは託せません。

小児ぜんそくなど、難病の
見舞金復活のためにがんばります

市は今年、国・県いいなりに、難病やぜんそくの「療養者見舞金」制度を削減。通知を受けた700人のぜんそく児童を抱える父母は、冷たい仕打ちにガツカリ。新しい市議会で、削られた見舞金の復活をめざしてがんばります。

今度も必ず市議会へ送ってください

野田民報 5月号外
日本共産党野田市委員会
☎7138-1555